

# まゆだま

2010. 11. 25発行  
No. 341



連絡先：高田（榎原小学校）  
東京歴教協 八王子支部

～ 「八王子いちよう祭」でにぎわう甲州街道が真っ黄色に色づいた土曜日。  
今月はこの祭の関係で、浅川市民センターが使用できませんので、台町市民センターに場所を移しての例会となりました。こちら、いちよう祭並みに参加者の意見交換が盛り上がりを見せた楽しい素敵な例会となりました。～

## 11月の例会報告

今月は、「カイコのいのちに触れて ～3年生の教育実践報告～」というテーマで八王子のお隣、昭島市の私立小学校の10年目の先生の取り組みを聞きました。報告者の結城先生は、10年目を初めての3年生担任で迎えました。カイコという教材には自然に取り組めたようですが、教材の価値や意味を子ども達とじっくり考えていきたいという気持ちがあったそうです。それまでのカイコの実践が、「春に育てて、秋にまゆ、作品を作ってまとめた後、余ったまゆは冷凍に」という流れが主流で、「1年間かけて取り組めないのか」と感じたことから、今回のこの3年生の実践にこだわってみることにしたそうです。

- 【4月】総合で何を学ぶか
- 【5月】カイコの飼育・観察
- 【6月】カイコの飼育・観察
- 【7月】カイコの飼育・観察
- 【8月】夏休みの自由研究
- 【9月】カイコの研究(個人)
- 【10月】報告・まとめ作業
- 【11月】カイコの研修(グループ)
- 【12月】学習発表会
- 【1月】1つのまゆから糸をとる
- 【2月】1098個のまゆの活用法
- 【3月】さなぎをどうするか



八王子の織物の歴史をひもといていくと、実は大正末から昭和初め頃、多摩結城（たまゆうき）と名付けられた紋織の織物が完成しました。大衆向け織物の産地であるため、流行などの影響を受けやすかった八王子において、もっとも長く織り続けられたのがこの多摩結城だったということです。今日の報告者の先生のお名前が「結城先生」だったのは、ちょっとロマンを感じる・・・こじつけです(笑)・・・偶然でした。

いつもの例会よりも「織物の街八王子」ということで、八王子支部の皆さんの知識が豊富で、意見交換の時間もいつもより多くとることができました。

特に学区に桑畑があり、織物工場の関係者のお子さんが在校生にいるという加住小学校の実践は、教材というよりも地域の歴史文化としてのカイコ学習というレベルであることがわかり、みな感心していました。近くの榎原小学校の実践でも、昔桑畑だったところに学校が建ったというくらいカイコは、八王子の人々にとって身近な存在だったようです。



今回の報告・話し合いを通して、八王子の小学3年生にとって、理科・社会・地域の学習と密接な関係にあるのがカイコの学習だということがわかりました。さらにこの会では、この学習がこの先どう関わっていくかということで、5年生の産業学習に、中学高校の歴史学習に、とつなげていける可能性を考えました。

こうして意見交換の1時間はあっという間に過ぎていきました。このみんなの意見が、明日の授業のヒントになっていくのです。



先輩教師から学ぶ新人教師の図



忙しいけど、参加するとた  
めになること  
気付かされる  
ことたくさん  
ありました。

結局、この日の参加者でいろいろな思いを出し合い、以下の内容を考えていきました。自分の実践のふりかえりは、自分以外の人の視点を通すことでより高められていきます。

- 教材の価値は？ ●まゆの活用は？ ●子どもの変容は？ ●学びのサイクルとは？
- 発表の共有は？ ●高学年へのつながりは？ ●地域の養蚕の押さえ方は？

↓そして最後に、報告者の結城先生が全体をふりかえり、感想を述べて下さいました。↓

発表をきっかけに、たくさん実践例をお聞きすることができ、とても勉強になりました。地域とのつながりが社会的な展開、5・6年生の学習に結びつくというご指摘が一番心に残りました。体験は必ずその先の学びにつながるという皆様のご意見に、確信を深められました。ただし体験や子どもの感じたことにとどまらず、伝えるべき知識は押さえたいと思われました。まゆの活用のアイデアや、工場見学のヒントもたくさんいただくことができ、今後に生かしたいと思います。ありがとうございました。

○ 参加者の感想より ○

## — 新人も、OG・OBも、中高の先生も集った”学びの共同体”による感想集です。 —

★いつも小学校の実践には感服しています。これだけ一つの事に、子ども達と共に粘り強く取り組めれば、本当の意味で「総合」授業とは何かということを示すことができるような気がします。中高などとはひと味違う授業を形成しているのに感激しました。今回の例会報告、ご苦労様でした。

★総合では体験に重点が傾きがちになることもありますが、学習活動のあちこちにポイントを置いて、話し合いをさせていることが印象的でした。3年生の子ども達も、蚕との関わりの中で、蚕の命やまゆの活用の仕方などに関心を示していく様子がよく分かり、とても良かったです。栗原先生をはじめ、参加者の皆さんの意見等からも改めて発展の可能性のある教材として「蚕」を見直せた気がします。ありがとうございました。

★結城先生の熱意が感じられる実践に感激しました。子ども達が目を輝かせて蚕に向かっている姿が感じられ、自分の学び（もの）になっていると思いました。啓明学園のような私立学校で積み重ねられた実践が、今回のこのような実践につながっていったのでしょうか。今後ますます研究を重ねていかれることを期待しております。発表準備もお疲れ様でした。

★カイコについて何も知らなかった [カイコがまゆを出す (×) →糸を吐いてまゆを作る (○) 程度しか] ので、今日は初めて知ることだらけで、新人の私には全てが大変勉強になりました。結城先生がストップをかけることなく、子ども達の自主性を大切にしてくださいと意見を出させて、そこからまた子ども達自身に考えさせる学びが「総合学習」であるということが良くわかりました。先生が「これをやりましょう」ではなく、子ども達が自発的に考え、そこから先生と一緒に1年間かけてじっくり学ぶのが大変良い学びであるな・・・と思いました。また、地域のことについてももっと深く知りたいなと改めて思いました。今日は、どうもありがとうございました。

★自分も、今年新任で3年生の担任として実際に蚕を育ててみて、手探りであったのですが、自分の勉強が足りず、この教材との十分な関わりが持てていないのでは、まとめ方ももっと違う方法があったのではと感じています。夏休みに富岡製糸場、横浜シルク博物館などの見学に行き、蚕については調べた気になっていましたが、それが自分の中に入っていないとも感じています。「蚕」はかなりテーマが深く、細かく、地域とのつながりを考えられるものであるということを今日の例会で学ばせていただきました。まだ3年生は続きますので、今後扱う内容についても考え直していこうと思います。今日はとても疲れた1日でしたが、ここに参加することができて良かったです。

★蚕の飼育は、地域の特性を知ること、歴史を知ることにつながっているんだなあと驚きました。蚕の飼育を通して、家庭との協力を得たり、子ども達の好奇心を刺激したりととても魅力的な学習だと感じました。蛹の不思議についても、ぜひ調べてみたいと思います。今日の学びを今後の指導に活かしていきたいと思います。ありがとうございました。

★今回は私立小学校の実践であったが、教材の普遍性という意味では公私の区別は無い。しかし報告者も指摘していたように、私立の地域とのむすびつきが弱い点は改善しなければならない。ただ、公立のように地域に文化があるからではなく、蚕の学び方を子どもと考えたり、時間をかけたりすることのできる点は優れているとも言える。というように、公立私立それぞれの実践の良さや課題を議論できたことが大きかったように思う。そしてこの学びがその後の教育段階にどうつながるかという事で、中高の先生が投げかけられた意見は心に残った。「この蚕の授業が明日、翌年にすぐにつながらないかもしれないが、小学生時代に学んだ体験があるかないかで、例えば高校の産業革命の授業の内容理解の際、この学習体験による差はあるのではないか」ということ。目に見える効率だけではなく、理解の深化の度合いを考へることも教科教育では大事な事なのではないか。日常に忙殺される自分が忘れていたことを、今日の例会では再確認させてくれたと思っている。

★教師10年目で初の3年生ということで、四苦八苦しながらも子ども達と授業を創る、蚕を一年間通して学んでみたい、という教師の強い思いが伝わるいい実践報告でした。とかく育てて終わりという体験重視の蚕教材ですが、実は製糸業という日本の産業を支えてきた重要な家畜であったのです。そのことを小学校から高校の12年間かけて「育てる・調べる・見に行く・知る・考える・実行する」というような流れで学ぶことができたならなあと感じました。特に私立学校ではその一環教育の中でできることがあるのではないかと思います。また今回の例会は、報告と意見交換の時間のバランスが良く、久しぶりに深い学びの機会になったと感謝しています。有り難うございました。

## ○ 12月例会のご案内 ○

2学期最後の例会は、12月の第1週です。晩秋の高尾へお出かけしませんか？職場の同僚と、地域の方々と一緒に、お一人で、とりあえず学んでみようという方をお待ちしております。時間が出来たら・・・では、いつまでも時間は空きません。今がその機会！

### ★12月例会 ～～

報告1：「小学校低学年からの歴史・地理・公民教育」

報告2：「4年社会まちの発展に尽くす・4年総合」

報告者：若月 美登里さん（八王子市公立小講師）

日時：2010年12月4日（土）14：00～16：30

場所：浅川市民センター（JR高尾駅北口より徒歩8分）

～2学期最後の例会です。1～4年生の学習を中心に行います。ぜひ！～